



第3回臨床安全世界会議 (3WCCS)

主催：国際医療リスクマネジメント学会(IARMM)

日時：2014年9月10日(水)～12日(金)

場所：マドリッド、スペイン

ご挨拶

2002年4月にスイスにて国際医学会として設立した国際医療リスクマネジメント学会（IARMM：旧国際予防医学リスクマネジメント連盟）は、2003年3月に東京の国立国際医療センターにおける第1回学術総会を経て、11年がたちました。2005年から学会本部を東京に移転しました。その間、多数の学術集会を世界各地で開催してまいりました。2012年9月にロンドン大学にて開催した第1回臨床安全世界会議（1WCCS）では世界30カ国以上から参加者が集まりました。この世界会議の目的は、患者安全、医薬品安全、医療機器安全、感染症安全対策などにおけるリスク管理と危機管理を世界の医療界で向上・促進するための国際学術交流です。2013年9月にドイツ・ハンブルグ大学で開催した第2回臨床安全世界会議（2WCCS）では世界45カ国からの参加者の他に、全世界にインターネットでのライブ放送も実施いたしました。

さてこの度、第3回臨床安全世界会議（2WCCS）をスペインで開催します。会議のキーワードはドイツ医療界の中心概念である「Clinical Risk Management」とし、その関連課題を国際的に討議します。

20世紀末までに世界の医療では遺伝子診療技術のように健康上のトピックが主な関心事でした。しかし、人間の生存には健康と安全の両面が不可欠です。21世紀においてはリスク管理と危機管理は人間が存在する上で基本要素として広く認識されるに至りました。

3WCCSでは、臨床安全に関する国際的な専門家との間で知識と経験を交換するという全世界の多くの方々からの要望に応えるため、ヨーロッパ各国ならびにいくつかの国際的な組織から専門家を招待いたします。さらに、アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、アジア、アフリカ、中東から多くの方が参加されます。

世界各地で進行している臨床安全の話題を発表・討議することが、全世界の医療安全文化の更なる向上に貢献すると確信します。

敬具

2013年10月

主たる組織委員

Ryoji Sakai (IARMM, WHRMC, JSRMPM, JPSCS Presidents, Japan)
Angel Pazos Carro (Cantabria University, Spain)
Juan Enrique Varona (Cantabria University, Spain)
Allen J Vaida (The Institute for Safe Medication Practice, USA)
Aidan Halligan (University College London, Brighton and Sussex University Hospitals, UK)
Rangar Lofstedt (King's College London, UK)
Bryony Dean Franklin (Imperial College London, University of London, UK)
Job Harenberg (Heidelberg University Hospital, Germany)
Uvo M Hoelscher (Fachhochschulzentrum Münster University, Germany)
Kjell Andersson (Past President of IARMM European Congress, Sweden)
Björn Brücher (former Univ of Tübingen, Germany. New Westminster College, Canada)
Alexander Pivovarov (President of Ukraine Society)
Rusli B. Nordin (Past President Asia Congress, Malaysia)
Elena Ivanovna Ryabchikova (Russian Academy of Science, Russia)
Nathalie de Marcellis-Warin (Assoc. Prof. Ecole Polytechnique de Montreal, Canada)

連絡先

国際医療リスクマネジメント学会(IARMM) 世界本部
(住所) 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-102
(Email) head.office01@iarmm.org / manager@iarmm.org
(Tel/Fax) 03-3817-6770
(HP) www.iarmm.org